

第6期五霞町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定しました

町では、平成27年度から平成29年度までの3カ年を計画期間とする「第6期五霞町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」を策定しました。

我が国の65歳以上の高齢者人口は、過去最高の3,190万人で、総人口に占める割合（高齢化率）も25・1%に達しています。また、高齢者人口のうち、「65〜74歳人口」は1,630万人で総人口に占める割合は12・8%、「75歳以上人口」は1,560万人で、総人口に占める割合は12・3%となっています。（平成25年10月1日時点）

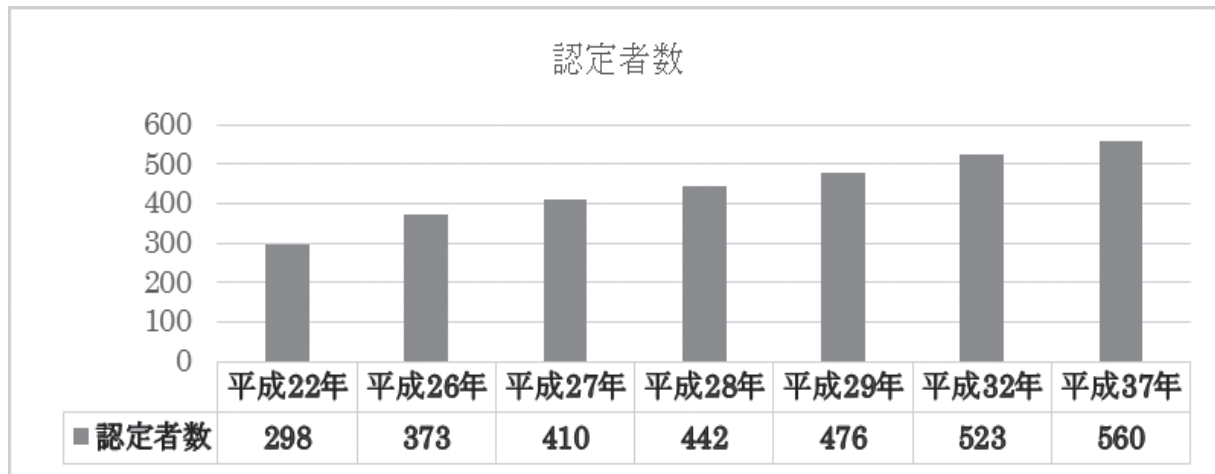
五霞町においては、平成26年10月1日時点の高齢化率は25・8%となっており、高齢化が進行している状況です。また、要介護認定者数も増加傾向で推移し、平成26年は373人（介護保険事業状況報告9月分）で、平成29年には476人と予測されています。

平成12年度の介護保険制度の開始以降、五霞町では5期にわたって高齢者福祉計画及び介護保険事業計画を策定し、「地域で支え合う 健康で安心して生活できるまちづくり」の実現に努めています。

■ 五霞町における高齢者割合の人口推計

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成32年	平成37年
総人口（人）	9,178	9,071	8,962	8,858	8,532	8,008
高齢者数（人）	2,370	2,462	2,564	2,653	2,801	2,909
前期高齢者数（人）	1,308	1,372	1,461	1,508	1,638	1,450
後期高齢者数（人）	1,062	1,090	1,103	1,145	1,163	1,459
高齢化率（%）	25.8	27.1	28.6	30.0	32.8	36.3

■ 五霞町における要介護認定者数の推移



こうした状況の中、高齢化がますます進むうえ、高齢者の単独世帯や夫婦のみの世帯、認知症高齢者はさらに増加することが予測されており、団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据え、地域の実情にあった「地域包括ケアシステム」の構築をめざす必要があります。

そこで、在宅医療・介護連携の強化、地域ケア会議の推進、総合的な認知症施策の推進、生活支援・介護予防の基盤整備等、中長期的な視点に立った計画として「第6期五霞町高齢者福祉計画及び介護保険事業計画」を策定しました。

